



市川市立曾谷小学校の主な沿革

昭和 47 年 4 月 1 日	市立国分小学校の規模の過大化に対処し、今後の発展に備え同校の跡地内に開校 初代校長 佐藤 政雄はじめ教職員 3 6 名着任 (2 5 学級児童数 9 9 2 名)
昭和 48 年 4 月 1 日	市川市曾谷 7-1 8-1 の新校舎に移転
昭和 51 年度	児童数最高 (4 4 学級児童数 1 8 5 5 名)
昭和 51 年 11 月 8 日	天文コーナー完成
昭和 52 年 4 月 1 日	市川市立百合台小学校を分離 第 2 代校長 嶋根 明 着任 (3 7 学級児童数 1 5 3 2 名) 野外ステージ完成
昭和 53 年 11 月 1 日	県教委より教育功労賞学校賞受賞
昭和 54 年 11 月 7 日	県教委より体育優良賞学校賞受賞
昭和 54 年 10 月 10 日	NHK 全国学校音楽コンクール合唱の部全国第 2 位
昭和 56 年 4 月 1 日	市川市立稲越小学校を分離第 3 代校長 稲見 泰祐 着任 (3 1 学級児童数 1 2 1 4 名)
昭和 56 年 10 月 31 日	創立 10 周年記念式典 コンビネーションジム完成
昭和 58 年 4 月 1 日	第 4 代校長 鈴木 甲雄 着任 (2 5 学級児童数 1 0 1 8 名)
昭和 58 年 11 月 15 日	公開研究会 県教委より給食優良学校賞受賞
昭和 60 年 4 月 1 日	第 5 代校長 大野 修 着任 (2 4 学級児童数 9 3 2 名) 福祉教育推進指定校 (60 年度・61 年度)
昭和 62 年 4 月 1 日	第 6 代校長 長谷川 喜一 着任 (2 2 学級児童数 8 4 1 名)
昭和 62 年度	TBS こども音楽コンクール東日本大会出場 (合唱の部)
平成元年 4 月 1 日	第 7 代校長 平澤 二三夫 着任 (2 0 学級児童数 7 2 0 名)
平成 2 年度	校舎北側外壁工事
平成 3 年 4 月 1 日	第 8 代校長 牧 直美 着任 (1 8 学級児童数 5 9 4 名)
平成 3 年度	校舎南側外壁工事、夜間照明設置
平成 3 年 11 月 16 日	創立 20 周年記念式典
平成 5 年 4 月 1 日	第 9 代校長 佐々木 卓夫 着任 (1 7 学級児童数 5 3 1 名)
平成 6 年度	インターフォン全教室設置 北側外柵全面改修
平成 7 年 4 月 1 日	第 10 代校長 宮内 洋子 着任 (1 7 学級児童数 5 3 0 名)
平成 7 年度	プール改修工事
平成 8・9 年度	環境教育推進指定校
平成 10 年度	管理棟改修工事 (職員室・校長室・事務室)
平成 11 年度	コンピュータ室工事 図書室インターネット接続
平成 12 年 4 月 1 日	第 11 代校長 井河澤 直之 着任 (1 8 学級児童数 5 2 2 名)
平成 13 年 11 月 10 日	創立 3 0 周年記念式典
平成 14 年度	西校舎便所改修工事
平成 15 年 4 月 1 日	第 12 代校長 松田 義行 着任 (1 8 学級児童数 5 3 1 名)
平成 17 年 4 月 1 日	第 13 代校長 室田 正美 着任 (1 8 学級児童数 5 4 2 名)
平成 18 年度	防犯まちづくりモデル地区選定
平成 19 年 4 月 1 日	第 14 代校長 益子 行夫 着任 (1 8 学級児童数 5 2 4 名)
平成 20 年度	「あいさつ道路」指定
平成 21 年 4 月 1 日	第 15 代校長 八重樫 茂 着任 (1 7 学級児童数 5 2 7 名)
平成 21 年度	体育館耐震補強工事
平成 23 年度 4 月 1 日	第 16 代校長 明石 多門 着任 (1 8 学級児童数 5 0 9 名)
平成 23 年 11 月 5 日	創立 4 0 周年記念式典
平成 24 年度	東校舎耐震補強工事 (1 7 学級児童数 5 2 5 名)
平成 25 年 1 月 15 日	コーラス部 ライトブルー少年賞
平成 25 年 4 月 1 日	第 17 代校長 岩下 裕昭 着任 (1 6 学級児童数 5 0 4 名)
平成 25 年度	西校舎耐震補強工事・東校舎便所改修工事
平成 26 年度	プール取水栓修繕・窓ガラス安全器具取り付け・植栽剪定
平成 27 年度	体育館床修繕、バスケットゴール耐震化
平成 27 年～29 年度	福祉教育推進校指定
平成 28 年 4 月 1 日	第 18 代校長 早川 淳子 着任 (1 7 学級児童数 4 6 8 名)
平成 30 年 4 月 1 日	第 19 代校長 野口 敏樹 着任 (1 4 学級児童数 4 2 8 名)